

イノヴィス NX2500D で「文字データ追加サービス」を使ってみましょう！

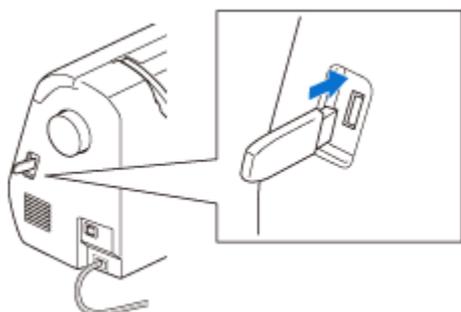
刺しゅうミシン本体での操作編

1. 基本的な操作の流れ

1. 刺しゅう模様の選択画面を表示させます。



2. MOJI.BEC ファイルを保存した USB メモリーを、ミシンの USB ポートコネクタに差し込みます。



3. USB メモリーからの模様の呼び出しキー（）を押します。



4. 「MOJI」（）を選択します。



5. 文字刺しゅうデータの選択画面が表示されます。



6. めいたい文字のコード番号を入力し、セットキーを押します。



文字のコード番号は以下の「文字コード表」を参照してください。

▶ [文字刺しゅうデータ 文字コード表](#)

7. 文字の入力が終了したら、画面右下のセットキー（  ） を押して文字を確定します。



8. 模様編集画面が表示されます。



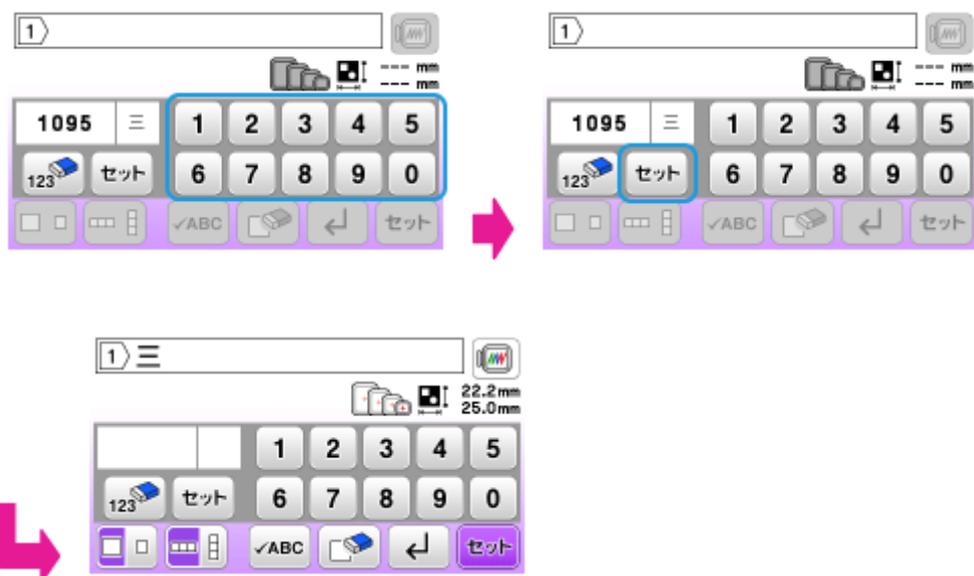
2. 文字入力の例 (例) 三年A組 (改行) 漢字太郎 と入力する。

三年A組
漢字太郎

この例で使用する文字のコード番号は下記になります。

文字	三	年	A	組	漢	字	太	郎
コード番号	1095	2032	0021	1601	0569	1159	1674	2640

数字キーで「1095」と入力します。確認窓に「三」が表示されます。入力が正しいことを確認し、すぐ下のセットキー () を押します。



テキスト入力欄に「三」が表示されます。



番号を間違えた場合は、番号消去キー

() を押して、数字を消去します。

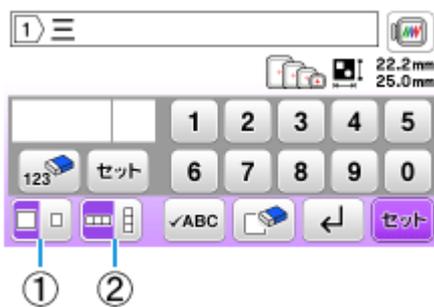


セットキーを押した後で文字の間違いに

気付いた場合は、文字消去キー ()

を押して、文字を消去します。

○大/小切り替えキー () を押して、文字の大きさを小サイズにします。



(1) 文字の 大/小 を切り替える (現在入力している行の文字の大きさが変更されます)

(2) 横書き/縦書き を切り替える

続いて、「2032」と入力します。確認窓に「年」が表示されます。すぐ下のセットキー () を押します。





同じ手順で 1 行目の残りの文字の「0021」(A) と「1601」(組) を入力します。



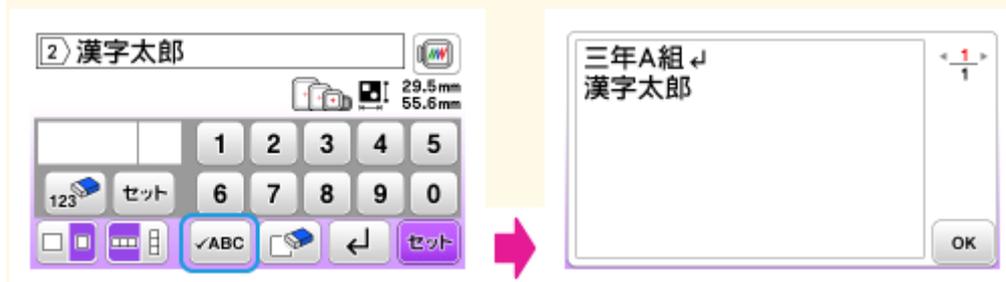
改行キー () を押して 2 行目を表示します。



同じ手順で 2 行目の文字を入力します。「0569」(漢)、「1159」(字)、「1674」(太)、「2640」(郎) を入力します。



確認キー () を押すと、入力したすべて文字を確認できます。



確認が終わったら「OK」キーを押してください。元の画面に戻ります。

すべての文字を入力し終わったら、画面右下のセットキー () を押してください。

これで文字の入力が確定します。



編集終了キー () を押します。縫製確認画面に進みます。

3. 模様編集画面で編集する

模様編集画面にて、入力した刺しゅう文字についていろいろな編集ができます。



番号	画面表示	名称	はたらき
(1)		模様選択キー	模様を組み合わせているときは、このキーを使用して、編集する部分を選択します。選択した模様は、赤い四角で囲まれます。
(2)		追加キー	別の模様を追加することができます。
(3)		移動キー	模様のぬう位置を移動することができます。
(4)		大きさキー	模様の変えることができます。
(5)		削除キー	選択した模様(赤い四角の枠で囲まれている模様)を削除します。
(6)		編集終了キー	編集を終了し、縫製確認画面に進みます。

上記以外のキーの機能については、取扱説明書を参照してください。

編集が完了したら、編集終了キー（）を押して、縫製設定画面に進んでください。



刺しゅうをする布や糸などの準備をおこない、文字刺しゅうをお楽しみください。